

☆大阪信愛学院小学校図書館 2018年4月号☆

しんねんど
新年度のはじまりです。

としょかん こころ えいよう
図書館で心の栄養つけてください。

<図書館のあいている時間>

げつ きん ごぜん
月～金：午前8時10分～午後5時30分
どようび
土曜日：午前8時10分～午後3時

<図書館がしまっているとき>

いりぐち へんきやく
入口に返却ポストがあるので、



かえす本はポストにいらしてください。

ことしはなんさつよめるかな？

ちしきの本(水色ラベル)・まどした本(黄色ラベル)

『ちずでぐるり！世界いっしゅうえほん』

吹浦忠正監修 (290)まどした)
文化・食べもの・動物・世界遺産など盛りだくさん。世界を旅するえほん



『10歳から読める・わかる いちばんやさしい日本国憲法』

南野森監修 (323)ちしきの本)
平和に暮らすためにとっても大事な憲法をとことんやさしく解説。



“むかしのくらし思い出絵日記”

たかいひろこ著 (380)まどした)

- ①『おばあちゃんの家わたしの家』
- ②『春夏秋冬の行事と食べもの』
- ③『学校と毎日の遊び』

『おもいやりの絵本』

WILL こども知育研究所編著 (385)ちしきの本)
みんなの きもちが わかるかな。



『大津波のあとの生きものたち』

永幡嘉之写真・文 (462)ちしきの本)
大津波をくぐりぬけた生きものたちは、なぜ消えたのか。



『世界の絶滅危機動物大研究』

藤原幸一著 (482)まどした)

このままで生き残れるの？

『みんなが知りたい！日本の「絶滅危惧」動物がわかる本』

今泉忠明監修 (482)ちしきの本)

日本に生息する希少でおもしろい生きもの。そのくらしをのぞいてみよう。



“海野和男のムシシシ”

海野和男作 (486)ちしきの本)

- ②『おおきくなると 虫の親子』
- ⑤『よくみてみよう 虫は宝石』

“動物ガチンコ対決 ”

イザベル・トーマス著 (489)ちしきの本)

『白銀世界の王者ホッキョクグマ対命知らずの 猛者グリズリーベア』

『百獣の王ライオン対密林の王トラ』

『iPS 細胞と人体のふしぎ33』

茨城保監修；小野寺佑紀著 (491)ちしきの本)

最新の研究とまだまだ尽きない人体のふしぎを紹介



“調べようごみと資源”

松藤敏彦監修 (519)まどした)

- ①『くらしの中のごみ』
- ②『紙・牛乳パック・布』
- ③『びん・かん・プラスチック・ペットボトル』
- ④『家電・スマホ・電池・自動車』
- ⑤『清掃工場・最終処分場』
- ⑥『水道・下水道・海のごみ』

“学研まんがでよくわかるシリーズ”

『お好み焼きのひみつ』(596)えほん)

『釣りにいこうよ！』

加藤康一著 (787)ちしきの本)

ザリガニ釣りからはじめよう。



日本の物語(赤わくラベル)

『魔法の庭ものがたり



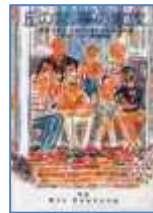
うらない師ルーナと三人の魔女』

あんびるやすこ作(アン)

“魔法屋ポプル” 堀口勇太作(ホリ)

- 『お菓子の館とチョコレートの魔法』
- 『悪魔のダイエット！？』
- 『ドキドキ魔界への旅』

外国の物語(緑わくラベル)



『丘の家、夢の家族』

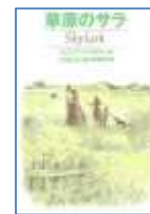
キット・ピアソン作(ピア)

ひとりぼっちでずっと夢見ていた物語のなかのあたたかい家族。でも、夢がかなったときに・・・

『草原のサラ』

パトリシア・マクラクラン作(マク)

ぼくたち、もう一度、パパに会えるのかな？



“ドリトル先生”シリーズ

ヒュー・ロフティンク作(ロフ)

世界中の子どもたちに愛される動物と話せるお医者さんの物語。

えほん(○ラベル)

『どうして十二支にネコ年はないの？』

ドリス・オーゲル文；メイロ・ソー絵
中国の昔話をもとに描く、十二支のはじまりのお話



『もうすぐおしょうがつ』西村繁男さく

『ふしぎなカサやさん』みやにしたつや作絵

またまた ブタクんは ふしぎなおみせを 見つけたよ。こんなカサにあんなカサ、ふしぎなカサはいかが。



『なぜなぜ はじまるよ』

おおなり修司なぜなぜ文；高畠純絵

“ミイのおはなしえほん”

トーベ・ヤンソン原作；リーナ&サミ・カーラ文・絵



『ちびのミイがやってきた！』

『ちびのミイ、かいぞくになる？』

『ちびのミイのおひっこし？』

いたずら好きな、いちばん小さな女の子の名前は？

『マララのまほうのえんぴつ』

マララ・ユスフザイ作；キャラスクエット絵

このままじゃ なにも かわらない。
だれかが こえを あげなくちゃ。
マララさんの自伝絵本

